

# 災害から命と尊厳を守る

一般社団法人 福祉防災コミュニティ協会



会長  
**浅野 史郎**  
元宮城県知事

宮城県知事の時、障がい者が地域の中で尊厳をもって生きられることを願って地域生活への移行を進めました。本協会は、災害時でも、誰もが地域で共生できる社会を目指して活動します。



代表理事  
**鍵屋 一**  
跡見学園女子大学  
観光コミュニティ学部教授

災害時に、乳幼児、妊産婦、障がい者や高齢者を守るため、福祉と防災とコミュニティの連携が強く求められています。本協会は研修や実践により、計画づくり、人材育成、災害支援に貢献します。

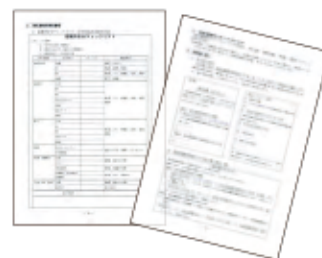
## 協会の主な事業

1. 福祉人材と組織の災害対応能力の向上
2. 福祉防災認定コーチの養成
3. 安全・安心・魅力施設の認定
4. 福祉防災コミュニティづくりと維持・発展
5. 福祉施設の魅力増進（発掘）
6. 災害時の応援

## 福祉避難所開設・運営マニュアルの無償提供

災害から高齢者、障がい者、乳幼児の命と尊厳を守る「福祉避難所」を応援しています。これまで、のべ18県で研修実績のある「福祉避難所開設・運営マニュアル」を無償提供いたします。

福祉避難所開設  
運営マニュアルは  
こちら➔



## 人材育成（福祉防災上級・認定コーチ、福祉BCP管理者）

当協会では、福祉施設の職員に基礎的な防災事業継続などを指導するコーチとして認定を受けるための研修を実施しています。また、福祉施設のBCPを推進できる管理者である福祉BCP管理者の育成も実施しています。



## 研修・訓練・講演

### 福祉BCP作成研修会

福祉施設の職員が基礎的な防災・BCPを学び、ネットワークを作ることで、災害時に安全で平時も魅力増進につながる研修を実施します。



▲研修の資料



研修会

BCP 前期研修（3時間 30分）  
防災・BCPの基礎を学び、ひな型を使った BCP 作成方法を学びつつ、ネットワークづくりを行います。

BCPひな型のワードデータを使い、参加者自身でBCP素案を作成します。

BCP 後期研修（3時間 30分）  
各福祉施設で作成した BCP 素案を持ち寄り、チェック・バージョンアップして第 1 版を完成します。

### 福祉避難所マニュアル研修会

福祉施設、市町村の福祉関係部局、社会福祉協議会の職員などを対象に、福祉避難所マニュアル作成に関する研修を2回行うことで、マニュアルの完成を目指す研修です。



### 福祉避難所訓練

福祉避難所開設・運営の具体的な実施手順を学ぶための訓練です。訓練の準備、実施、評価を行います。図上訓練、実動訓練、オンラインでの訓練など様々な方法で実施できます。



## 普及啓発型講演会

福祉施設、市町村の福祉関係部局、社会福祉協議会の職員など、災害時に重要な役割をする福祉関係者が、防災対策の先進的な取り組みなどを学ぶための講演会です。



2023年  
関東大震災 100年

シンポジウム

第11回首都防災ウィーク

# 国難的巨大地震災を 乗り越える事前復興

～国土の創造的復興へ～

2023

9/5

13:30~16:30



画像：東京都立中央図書館蔵



開会挨拶 市川 宏雄  
日本危機管理防災学会会長



主題報告 中林 一樹  
東京都立大学・  
首都大学東京名誉教授・  
中越防災安全推進機構理事長



基調報告① 河田 恵昭  
京都大学名誉教授・  
関西大学社会安全研究センター長・  
人と防災未来センター長



基調報告② 福和 伸夫  
名古屋大学名誉教授・  
名古屋大学減災連携  
研究センター特任教授



基調報告③ 加藤 孝明  
東京大学生産技術研究所教授・  
社会科学研究所特任教授

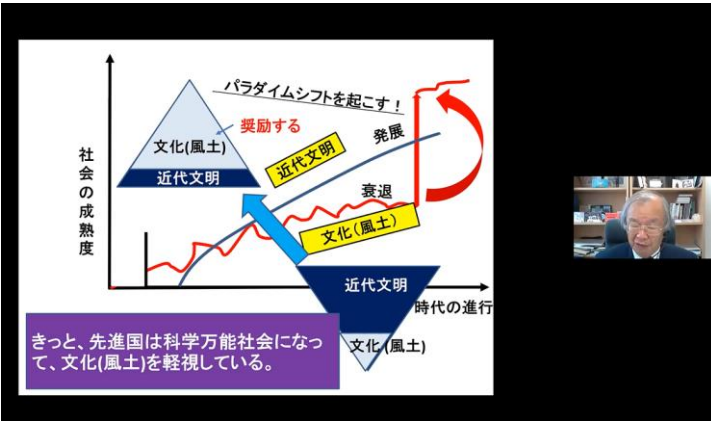


閉会挨拶 野崎 秀則  
株式会社オリエンタル  
コンサルタンツ代表取締役社長

# 一 国難災害からの復興の備え ～被災地と国土の事前復興～



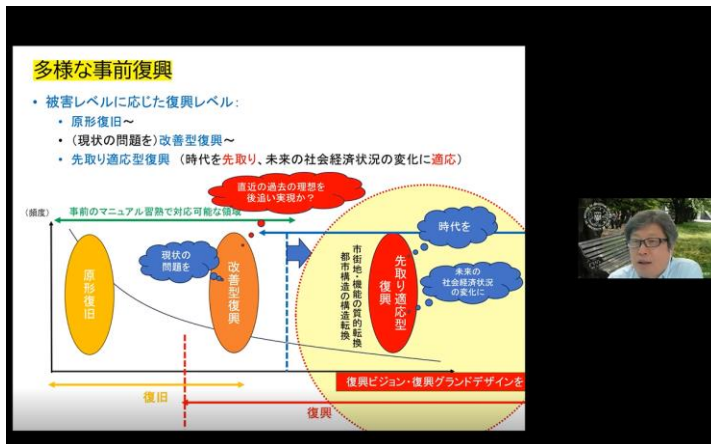
日本危機管理防災学会・首都防災ウィーク実行委員会共催  
 関東大震災100年・防災フォーラム～つながりあう防災と首都の事前復興  
 シンポジウム「国難的巨大地震を乗り越える事前復興～国土の創造的復興～」  
**国難的巨大地震を乗り越える事前復興とは**  
 2023年9月5日  
 なかばやし いつき  
**中林一樹**  
 第11回 首都防災ウィーク実行委員会 代表  
 東京都立大学・首都大学東京 名誉教授



### 南海トラフ巨大地震の被害

	全壊棟数			死者数	
	揺れ・地盤災害	津波	火災	合計	うち津波
静岡県	215,000	700	43,000	264,000	109,000
愛知県	243,000	300	119,000	386,000	23,000
三重県	163,000	5,000	48,000	223,000	43,000
大阪府	59,000	16,000	260,000	337,000	7,700
和歌山県	97,000	25,000	46,000	174,000	80,000
徳島県	90,000	7,400	22,000	125,000	31,000
香川県	37,000	900	12,000	55,000	3,500
愛媛県	117,000	14,000	53,000	192,000	12,000
高知県	167,000	46,000	22,000	237,000	49,000
宮崎県	39,000	25,000	14,000	83,000	42,000
全国合計	1,346,000	154,000	746,000	2,386,000	323,000

全国のポンプ車は7000台



# 介護業界の「今」を変える



私たち株式会社土屋は、  
訪問介護・デイホーム・訪問看護・知的障害施設・研修機関といった  
様々なジャンルのケアを通じて「**介護の総合商社**」を目指しています。

医療的ケアを含めた在宅介護を24時間365日体制で提供している  
訪問介護部門である「**ホームケア土屋**」を中心に、  
更に専門的領域であるナースによる看護との連携のため  
訪問看護部門である「**訪問看護ステーション土屋**」と協働しています。

また、高齢者介護・認知症ケアといった側面で「**デイホーム土屋**」を立ち上げ、  
地域の皆様に愛される地域包括型のエルダリーケアや  
知的障害をお持ちの方と共に活動していく新たなコミュニティも創造しています。

様々なキャラクターをもった方が様々な分野で活躍しやすい職場環境を整えるべく、  
その福祉業界への架け橋として、研修機関である「**土屋ケアカレッジ**」も設けています。

様々な分野を横断し、  
安心して在宅生活を過ごしていただける  
体制を構築しています。  
そんな私たち、株式会社土屋を宜しくお願いします。

マスコットキャラクター  
「つっちー」



お問い合わせ先

株式会社土屋  
<https://tcy.co.jp>

総合  
窓口 **050-3138-2344**

平日9:00~19:00 info@care-tsuchiya.com  
〒715-0019 岡山県外郎市外郎町192-2久安セントラルビル2F



サービスのご依頼  
お問い合わせ



【拠点案内】 2024年3月1日現在

訪問介護・訪問看護

全国65拠点  
(北海道・東北・関東・東海・中国・四国・九州・沖縄)

通所介護

全国14拠点  
(北海道・東北・関東・東海・中国・四国・九州)

入所介護

全国9拠点  
(関東・関西・中国)

夢につなぐ

夢につながる

夢につなげる

さあ、夢を語りましょう！

あなたが夢を語れる信用金庫

”ひがしん“があなたに寄り添い

つなぐ力で夢をかなえるお手伝い

夢を夢で終わらせない信用金庫



東京東信用金庫

# オリジナル手拭・伴天・のぼり製作のご相談は

東京和晒  
TOKYO WAZARASHI

とうきょうわざらし  
本社：東京和晒株式会社  
〒124-0012  
東京都葛飾区立石4-14-9  
TEL：03-3693-3334（企画営業部）  
FAX：03-3692-0091  
URL：<https://www.tenugui.co.jp>



## 手ぬぐい染め体験のご案内

世界でここだけ！「染手拭の染め体験ができる」専用スペースを設けました。

- 自分の手で手拭を染めてみたい！
  - 手拭好きの友人へプレゼントしたい！
  - アートの表現方法を広げる一環として技術を体験したい！
  - 自由研究のテーマにしたい！
- そんなクリエイティブな方へ、「手拭実染塾」「手拭染体験ショートコース」を開設しております。是非、この機会にご参加されてはいかがでしょうか？



詳細はこちら [てぬクリ工房 https://souzou-kan.info/koubou](https://souzou-kan.info/koubou)



レンタルスタジオ RAKUNA IKI  
らくな粋

9色のバック紙と自然光撮影が  
楽しめるレンタル撮影スタジオ



### 都内の最安級

9色のバック紙と機材利用料がコミコミで1時間2,980円は都内最安級です。セルフ営業にすることで、徹底してコストを追求しております。

### シンプルな料金設定

休日・ムービー・商用などの追加料金設定はなく、すべて一律料金設定。最低利用時間設定ももちろんなしで、1時間(当日延長は30分単位)でもご利用いただけます。

### バック紙9色使い放題

追加料金不要でバック紙9色が使い放題ですので、いろいろな背景色での撮影をお楽しみいただけます。

### 自然光

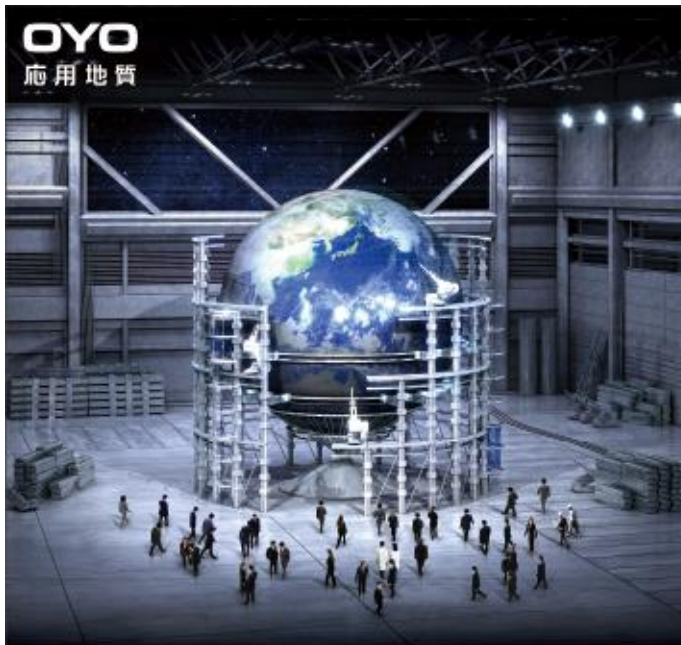
南向きの幅5.1mの全面窓からは自然光がたっぷりとはいります。レースカーテンと遮光カーテンを備えております。

### 充実の無料機材

LED照明・三脚・ソフトボックス・大型モニターなどの撮影機材が無料で利用いただけます。

### 都内や千葉方面からアクセス良好

特急停車駅である青砥駅から1駅の京成立石駅が最寄駅です。京成立石駅からは徒歩5分の立地で、スタジオの真隣にはコインパーキングもございます。



## 人と地球の未来にベストアンサーを。

穏やかな海、木々の間にそよぐ風、  
 そして人と人の暮らしを支える大地・・・。  
 人々に恵みをもたらす自然は傷つきやすく、  
 それでいて時に災いを招きます。  
 私たちはもっと、地球のことを知らなければなりません。  
 応用地質は、地球科学に関わる深い知見と豊富な技術、  
 さらにはデジタル技術のイノベーションを通じて、  
 自然の本質に迫ります。  
 安全で安心な社会を築くソリューションを、  
 導くために。

### 応用地質株式会社

TEL:03-5577-4501(代表) <https://www.oyo.co.jp/>

### 株式会社 高橋三代志工務店 代表取締役 高橋希輔

〒179-0083 東京都練馬区平和台 2-41-3  
 Tel. 03-3934-0359  
 Fax. 03-3934-0360

<http://www27.tok2.com/home/koumu/main.htm>

安心・信頼・感謝  
 会計・相続・税務お任せください！！

### 関根税務会計事務所

所長 関根 俊幸

〒124-0012 東京都葛飾区立石 6 丁目 29 番 13 号  
 TEL 03-3691-3176  
 FAX 03-3694-9482  
 HP [sekine-kaikei.gr.jp](http://sekine-kaikei.gr.jp)



## 日本視覚障害者囲碁協会

協会 Web サイト: <https://aigo.tokyo/>



QRコードからの  
読み取りはコチラ

X : [https://x.com/aigo\\_tokyo?s=20](https://x.com/aigo_tokyo?s=20)



QRコードからの  
読み取りはコチラ

代表理事 柿島 光晴



## MALCAは、マンション防災・減災のための中間支援組織です。

### ■MALCAについて

我が国のマンションのストックは約675.3万戸（2020年末時点）、居住人口は約1,573万人で国民の約1割超が居住していると推計されています。

堅固な不燃構造の建物であるマンションは、大地震が発生したとき居住者の生命を守るシェルターとしての役割を果たすなど、一般的には災害に強いとされています。多くの自治体でも、マンション居住者の在宅避難を想定しています。

しかし、電気、ガス、上下水道等のライフラインが途絶する中で、マンション内で生活を継続するためには水や食料等だけでなく、燃料、トイレ、医薬品等の備蓄、円満な共同生活維持や衛生管理等についてのルールも必要になります。

また、損傷した建物・設備の復旧には区分所有者の合意のための管理規約の整備も不可欠です。発災時の対応についてのマニュアルだけでなく、予算措置も含む総合的な防災計画を策定、運用できる体制づくりが求められます。

MALCAは企業等の事業継続計画（BCP）と同様の「マンションライフ継続計画（MLCP）」の普及啓発や、地方公共団体と協力してマンションにおける地区防災計画策定も推進しています。あわせて「マンション防災認定管理者制度」を設け、管理組合の防災担当者や自主防災組織等の担い手となる人材育成を行なっています。



### ■事業内容

#### 1. 人材育成事業

MLCPの考え方、目的、防災計画の策定方法、管理組合等の組織的対応、合意形成ファシリテーション能力の向上、復興・復旧手法等マンション防災に特化したプログラムを準備しています。

#### 2. 普及・啓発事業

機関誌の発行、セミナー・勉強会等の開催、展示会への出展、政策提言、寄稿等を行っています。

#### 3. 認証事業

マンションでの安全・安心・快適な日常生活及び、災害時の防災・減災や生活継続の有効性が認められるものに「MALCA 認証マーク」を付与しています。

#### 4. 調査・研究・受託事業

マンション実態調査、マンションに係る各種研究、マンション防災に係る冊子の制作・監修業務、MLCPの策定支援・監修業務、MLCPをコンセプトとした企画・商品開発・コンサル業務など。

## 株式会社 大徳工務店

代表取締役 齊藤徳行

〒124-0006 東京都葛飾区堀切 4-53-3

Tel. 03-3690-0286

Fax 03-3690-1873

<http://daitoku.bulog.jp/wp/>

## 下谷神社

台東区東上野 3-29-8

Tel. 03-3831-1488

Fax 03-3831-1544

Mail [akinori-abe@shitayajinja.or.jp](mailto:akinori-abe@shitayajinja.or.jp)

<http://shitayajinja.or.jp>



緑あふれる美しい東京のまちづくりに貢献します

一般社団法人  
**東京都造園緑化業協会**

会長 村尾 公一  
理事長 卯之原 昇





東日本大震災の被災地である岩手県大船渡市の竹を100本使用し竹灯かりワークショップを行います。この竹は、現地の被災者の方より「今年は関東大震災100年の年、100本送るよ!」というステキなお声掛けをいただき、実現した「鎮魂と希望の想いの詰まった竹灯かり」です。関東大震災100年の今年、力を合わせて祈りの竹灯かりを作りましょう。



早稲田大学  
安東さん

みなさんと竹灯かりの  
制作ができること  
楽しみにしています!!



イベント全体の  
情報はコチラ  
よりどうぞ!!

首都防災ウィーク  
Webサイト



岩手県大船渡の皆さん

2023年  
7月7日より  
竹の切出し  
を開始っ!!

東京都慰霊堂にて開催



日本大学第一中学校・高等学校  
安田学園中学校・高等学校  
墨田区立両国中学校

## 第11回 首都防災ウィーク プレイベント

鎮魂と希望 - take a ka ri -

# 竹灯かり ワークショップ

### ★ワークショップの日程詳細

開催期間: 7月30日(日)~8月10日(木) 8/4と8/8は休み

申込み締切: 7月26日(水)

開催時間: 9:00~16:00(12:00~13:00休憩予定)

場 所: 東京都慰霊堂南側室

持ち物: 動きやすい服装、タオル、水筒、  
着替え(汗をかいた時用)など



首都防災ウィーク  
開会式・点灯式  
8月20日 18:00-19:10

に横網町公園の右上の写真の  
エリアにて実施いたします



早稲田大学  
宮崎さん

みんなで一緒にきれいな  
竹灯かりを作りましょう!  
参加おまちしています!



早稲田大学  
金子さん

竹灯かりを作って、  
一緒に夏の思い出を  
作りませんか?



2021年開催時の風景



### 初めての方でも大丈夫っ!!!

早稲田大学、横浜市立大学、跡見学園女子大学、千葉工業大学のお兄さんお姉さん、そして、首都防災ウィーク実行委員会のメンバーが、竹灯かりの作り方を教えてください。救護担当者もいます。

### お申込み方法 参加資格: 小学5年生~大学生まで



お申込みは左のQRコードのフォームに入力し、送信してください。QRコードが読み取れない場合は下記のURLから入れます⇒ <https://forms.gle/MHEHxjWBjPSoPmJ3A>

参加希望日を、第一希望から第四希望までご記入ください。ご希望に沿えない場合もございますが、参加日数についてもご回答ください。



皆さまのお申込みをスタッフ一同  
お待ちしております

主催: NPO法人 東京いのちのポータルサイト  
WASEND(早大防災教育支援会)  
共催: 首都防災ウィーク実行委員会

令和5年8月20日(日)～9月10日(日) 東京都慰霊堂/日本棋院/みらくルTV

関東大震災100年 迫り来る首都地震

# 第11回 首都防災ウィーク

全22日間の全プログラムを裏面に掲載

7月30日(日)～8月10日(日)

竹灯かり制作  
ワークショップ  
(慰霊堂)

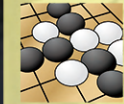
ボランティア募集中

会場: 東京都慰霊堂・横網町公園(両国駅徒歩10分)、日本棋院(市ヶ谷駅徒歩5分)

9月3日(日)10:00-16:40

第二回誰でも囲碁大会  
(日本棋院)

※視覚障がい者補助、手話通訳



参加者募集中

9/9・9/10  
出展者募集中

8月20日(日)18:00-19:10

第11回首都防災ウィーク 開会式・竹灯かり点灯式 (横網町公園)

9月9日(土)13:00-18:00

関東大震災100年～鎮魂と希望の世界音楽祭 (慰霊堂内)

9月10日(日)13:00-18:00

防災フォーラム (慰霊堂内)

基調講演: 中林一樹(首都防災ウィーク実行委員長、東京都立大学名誉教授)

第一部: つながりあう防災～障がいや年齢を超えて

コーディネータ: 浅野史郎(元宮城県知事)ほか

第二部: 首都の事前復興と日本の食料増産(漁業振興)～シティコン海底山脈の提案

中林一樹(都立大学名誉教授)、高橋正征((公社)日本水産資源保護協会会長、東京大学名誉教授)

コーディネーター: 鍵屋一(福祉防災コミュニティ協会代表理事、跡見学園女子大学教授)

パネリスト: 国会議員、研究者、共同提案者

横網町公園内

9月9・10日(日)10:00-16:00

防災カフェ(UIFA JAPON) ←10日のみ

防災何でも相談・防災クイズ

(災害復興まちづくり支援機構)

大船渡物産、フードリカバリー

スーパーゼンエー、飲食屋台

その他多数出展予定!!!!



岩手県から直送っ!!! (9月10日(日)10:00より数回に分けて整理券を配布)

## 大船渡のサンマ1000尾炭火焼

# 無料



## みらくルTV

首都防災ウィーク公式サイト  
<https://shutobo.net/>

みらくルTV Zoom会場 (Ach)  
<https://us02web.zoom.us/j/3782787584>  
パスコード: 39

みらくルTV  
YouTubeチャンネル  
配信済み動画

- 主催: 首都防災ウィーク実行委員会 (代表 中林一樹 (東京都立大学名誉教授))
- 共催: (公財) 東京都慰霊協会 (公社) 全国市有物件災害共済会 NPO法人東京いのちのポータルサイト 災害復興まちづくり支援機構 UIFA JAPON(国際女性建築家会議日本支部) (一社) 日本視覚障害者囲碁協会 NPO法人暮らしと耐震協議会 葛石海岸で囲碁まつり実行委員会 誰でも囲碁大会実行委員会 心をつなぐ囲碁連絡会 日本棋院平塚支部
- 後援: 内閣府政策統括官(防災担当) 消防庁 国土交通省 東京都 東京消防庁 墨田区 墨田区教育委員会 墨田区観光協会 全国市長会 土木学会 日本建築学会 日本建築防災協会 防災科学技術研究所 日本地震工学会 日本災害復興学会 日本技術士会 日本造園学会 日本公園緑地協会 東京都公園協会 ランドスケープコンサルタンツ協会 東京都造園緑化業協会 都市防災美化協会 日本棋院 日本福祉囲碁協会 日本ファーストエイドソサエティ 首都圏さんりく大船渡人会 東京高次脳機能障害協議会 高次脳機能障がいと囲碁の会 東京難病団体連絡協議会 桜東京パイロットクラブ

お問い合わせ

木谷 E-mail: kitanimasa4@gmail.com Tel: 080-7991-4761 Add: 平塚市桃浜町11-33-107

# 関東大震災 100年

## 首都防災ウィーク 世代つなぐ竹明かりで防災を考える3週間

「第11回首都防災ウィーク」が、東京都慰霊堂および横網町公園（墨田区横網）を会場に8月20日から9月10日まで開かれている。

「首都防災ウィーク」の教訓を生かし、首都は、関東大震災90年の節目となる2013年に第1回が始まった。関東大震災100年に向けてかつての大災害

の教訓を生かし、首都直下地震などの被害軽減のため市民防災の重要性を啓発する。都市防災に取り組み団体や囲碁関連の交流団体などが多い。今回は関東大震災100年にちなんで岩手県大船渡市からボランティアが約100本の竹を切り出し、手作りの竹明かりを作って期間中の会場に鎮魂の火を点灯する取り組みが行われている。竹に光を通す穴を開ける作業では、慰霊堂周辺の墨田区立両国中、安田学園高校、日本大学第一中などから有志の生徒たちも夏休み中に参加した。

20日に慰霊堂で開かれた開会式では、中林一樹実行委員会代表（東京都立大名舎教授）が、「今回は民による民の

題にする機会になった」と話していた。期間中は慰霊堂で音楽祭（9日）や「防災フォーラム」（10日）が開かれ、公園では10日に物産展や防災カフェ、大船渡サンマ炭火焼きの配布（午前10時から数回に分けて整理券配布）などを行う。

### 関東大震災100年

### 22日間連続での 防災考える催し

約10万5千人が亡くなった関東大震災の発生日の9月1日の前後に災害について学ぶ「首都防災ウィーク」が8月20日から9月10日まで開催される。会場は東京都墨田区横網町公園。このイベントは、2013年に初めて開催された。今年で100周年を迎える。主催は東京都防災ウィーク実行委員会。今年も約10万人が参加する。会場は東京都墨田区横網町公園。このイベントは、2013年に初めて開催された。今年で100周年を迎える。主催は東京都防災ウィーク実行委員会。今年も約10万人が参加する。

「が8月20日から始まる。発生から100年を迎える今年には9月10日まで22日間連続でイベントを開催し、災害時の行動を見つめ直してもらおう考えた。ひとり一人が連携して災害時の被害を減らす「民からの防災」を目標に、2013年からシンポジウムなどを開いてきた。今回はこれまで1週間程度だった開催期間を拡大する。東日本大震災で被害を受けた岩手県大船渡市から送られる竹で「竹灯かり」をつくるワークショップを7月30日から開催。8月20日の都立横網町公園（墨田区）でのイベント開会式で点灯する。

9月10日には障害者や高齢者らとの防災、首都の災害後の復興を考える防災フォーラムを開く。参加者同士をつなぐを広げるため、防災だけでなく音楽や囲碁など様々なテーマのイベントも開く。

明治大研究・知財戦略機構の研究推進員の中林一樹実行委員長（75）は、東日本大震災からも10年以上が経ち、地震災害への意識が薄れていると感じるといい。「この機会に様々な人とながり、防災意識を高めてほしい」と話す。



「首都防災ウィーク」が始まった8月20日に竹明かりの点灯式を行った。

## 「首都防災ウィーク」を開催 東京都

「関東大震災から100年 迫り来る首都地震」をテーマにした

防災イベント「首都防災ウィーク」(実行委員会主催、東京都慰霊協



会など共催)が8月20日〜9月10日、東京都墨田区の都慰霊堂などで開かれた。

初日の開会式では山本亨・墨田区長、写真(丸山泰明さん撮影)や、浅野史郎・元宮城県知事らが出席した。期間中は実行委員長の小林一樹・東京都立大名誉教授ら専門家によるシンポジウムや討

## 父親とキャンプなどを楽しむ 下関市豊北町

下関市豊北町の町立豊北小(船木美弘校長)で8月11日、校庭にテントを張って1泊する「オヤジと学校キャンプ」が開かれた。児童の父親がつくる「豊北小おやじの会」が主催。子供たちだけでなく、保護者や地域住民も一緒に一晩を過ごし、親交を深めた。

「豊北小おやじの会」は、父親らが集まって4月に結成した。町内には、かつて八つの小学校があったが、児童数の減少で統廃合が進み、現在は豊北小が唯一の小学校。児童が町内全域から通学している、保護者同士の関わりが少なくなっているのを解消しようと、同会は懇親会などを定期的に開

論があり、地震後に大量発生が予想されるコンクリートガラ(コンガラ)を「人工海底山脈」の原材料に再利用するなど、事前の復興案に関する提案もあった。期間中は東日本大震災で被災した岩手県大船渡市の竹でつくったとうろう「竹あかり」が慰霊堂の入り口などでともされた。

き、顔が見える関係作りに取り組んできた。キャンプもその活動の一環という。

参加した約20人の子供たちは、火おこしや水鉄砲づくり、テント張りなど、普段の学校ではできない体験に挑戦し、夕食には流しそうめんを堪能した。

町内でとった竹を保護者が加工し、約7メートルの流しそうめん装置を組み上げ、そうめんを流すと、子供たちは歓声をあげていた。夜には校舎で肝試しもあり、地域住民も事前に手作りの墓石や井戸など小道具を準備して協力し、お化け役になりきるなど熱がこもっていた。

2023年8月31日 毎日新聞（全国版）

## 「事前復興」を考える 首都防災ウィーク開催

「関東大震災から100年 迫り来る首都地震」をテーマにした防災イベント「首都防災ウィーク」（実行委員会主催）が東京都墨田区の都慰霊堂などで9月10日まで開かれている。



防災の専門家らによるシンポジウムをはじめ、「人々の心をつなごう」と囲碁大会、音楽コンサートが行われる。最終日の「防災フォーラム」では実行委員長の中林一樹・東京都立大名誉教授の基調講演の後、パネル討論を実施。地震による建物崩壊で大量発生が予想されるコンクリートガラ（コンガラ）を「人工海底山脈」の原材料に再利用して沿岸漁業の振興に役立てるなど「事前復興」に関する議論も予定する。

都慰霊堂がある横網町公園は旧陸軍被服廠（しやうふく）の跡地の一角にある。関東大震災時は「火災旋風」が渦巻き、跡地に避難していた約4万人のうち3万8000人以上が犠牲になったといわれる。

期間中は、東日本大震災で被災した岩手県大船渡市の竹でつくったとうろう「竹あかり」が慰霊堂の入り口などで点灯する＝写真。 【明珍美紀】

# 竹灯りで心つなごう

## 東京の防災イベント提供へ 末崎の有志ら切り出し作業

大船渡



復興支援への感謝も込めて竹を切り出す有志ら (電子新聞に別写真あり)

大船渡市の末崎町民有志らが7日、8月から9月にかけて東京都内で開かれる防災イベント「第11回首都防災ウィーク」(同実行委主催)の会場に飾られる「竹灯り」の材料提供に向け、町内の竹林で切り出し作業

に力を合わせた。首都防災ウィークは、発生が懸念される首都直下地震への備えについて考えようと、関東大震災から90年の節目となった平成25年に防災関係の民間団体が中心となって始めた。同大震災から100年となる今年は8月20日(日)に墨田区の都慰霊堂を主会場に開幕し、9月10日(日)まで22日間わたって防災にかかわる催しを繰り広げる。主会場には、末崎町の竹を素材とした竹灯りを並べる計画だ。震災後、同町の碓石地区を拠点とした「碓石のまちづくり」に力を合わせている「碓石海岸で囲碁まつり実行委員会」代表の木谷正道さん、神奈川県平塚市にら、防災ウィークに実行委として関わっていることから、碓石地区復興まちづくり協議会(大和田東江会長)などが竹の提供に協力している。切り出し作業は同町字作沢の上部泉さん(82)方の竹林で行われ、大和田会長(81)ら4人が参加。気温30度超の暑さの中、高さ10メートルにも至るモウソウチクを



都内で開催されたディナー交流会

切り分けて搬出する作業を繰り広げた。大和田さんは「たくさんの方の支援に対して、少しでも感謝を伝えたい」と額に大粒の汗を浮かべながら体を動かした。上部さんは「わが家の竹が役立つのならうれしい」と、作業の様子を見守っていた。末崎からは今後、「小分け」にした100本の竹を東京に送る予定。これを用い、墨田区の児童生徒らが、鎮魂と希望の願いを込めた大小500個近くの竹灯り

を作るといふ。イベント終了後は大船渡へと送られ、10月に開催を

## 移住促進も積極PR

大船渡

### 地域おこし協力隊 市内外で交流会企画

大船渡市への移住促進に向け、地域おこし協力隊のメンバーが多彩な取り組みを展開している。先月24日には、隊員2人が都内で「ディナー交流会」を開催。今月15日(土)には、現在

活動する全6人が力を合わせ、市内で「移住体験会」を開く。今後移住者としての視点や自らの活動で得た人脈を生かし、魅力発信に取り組み。ディナー交流会を開催したのは、ICT推進として令和2年から活動している根本大介さん(28)と、昨年5月に着任した臼山小麦さん(24)。ともに県外出身で活動以外にも地域住民らとの人脈を広げる中、移住や協力隊のキャリア形成といった「リアルな声」を

## あす「気仙」

### 怪談の語

気仙空想文化祭実行委員会主催の「気仙奇譚会」は、



中森熊野神社の境内を彩る「鎮魂と希望の竹灯り」  
（電子新聞に別写真あり）

# 東京と大船渡つなぐ竹灯り

大船渡市末崎町字中森に鎮座する熊野神社（志田隆人宮司）で12日夜から、「鎮魂と希望の竹灯り」の点灯が始まった。同神社も基点の一つとした「囲碁のまちづくり」に取り組み市内外の有志が、関東大震災100年の節目に東京都内であった防災イベントでも飾ったもので、10月14日（土）16日（月）に同神社も会場として市内で開催される「第8回碁石海岸で囲碁まつり」までの間、連夜明かりをとます。

この竹灯りは、8月20日から今年10日にかけて東京都墨田区の都慰霊堂などで開かれた「第11回首都防災ウィーク」（同実行委主催）で飾られたものの一部。大船渡の復興と振興をと平成26年に始まった「碁石海岸で囲碁まつり」実行委

## 末崎の中森熊野神社へ「里帰り」、10月「囲碁まつり」まで連夜ともす

員会代表の木谷正道さん（75）＝神奈川県平塚市＝が、防災ウィークに実行委として関わっていることから、碁石地区復興まちづくり協議会などが素材提供と教訓伝承の願いをりしながらの「里帰り」となり、高さ3〜5メートルの3本を組み合わせた大型灯り19基と、高さ数十センチの灯ろう約400個が届いた。

点灯式には囲碁まつり実行委の関係者ら10人ほどが集まり、LEDイルミネーションライトをあしらった大型灯りの電源を入れた。赤、青、黄と色を変えながら光りを放ち、地面に並べた灯ろうにはろうそくがともされ、石造りの基盤を置いて「囲碁神社」としての発信も図る境内は、幻想的な雰囲気包まれた。

木谷さんは「初めて大船渡に来てから丸9年。一時的な復興支援にとどまらない大船渡の持続的な復興に向けて、いろいろな人の動きや気持ちがつながり始めたことを実感している」と感慨深げに話した。

碁石地区復興まちづくり協議会長の大和田東江さん（82）は「こんなに素晴らしい竹灯りになって戻ってきた。地元での点灯を迎えられてうれしく思う」と見守った。大和田さんら竹の切り出し協力者には、首都防災ウィーク実行委代表の中林一樹・東京都立大名誉教授名の感謝状が、木谷さんから伝達された。

竹灯りは囲碁まつりまでの間、午後6時〜10時に点灯する。囲碁まつりでは、14日にリアスホールで開会式や記念フォーラム、同神社で音楽祭と海鮮バーベキュー、15日におおふなほーとで囲碁大会などを予定している。

（千葉雅弘）

# 坂仙気

2023.9.14

大正12（1923）年9月1日に起きた関東大震災から100年となった。推定マグニチュード

7・9の巨大地震が首都圏を襲い、死者10万5385人、29万3387戸の家屋が失われた。被害の大きかった東京都墨田区には、7年後の昭和5（1930）年、都の慰霊堂が設けられた。

この慰霊堂がある横綱町公園などを会場に、今年も防災をテーマとするイベント「首都防災ウィーク」が開かれた。発生が懸念される首都直下地震への備えについて考えようと、関東大震災から

90年の節目となった平成25年に防災関係の民間団体が中心となって始めたもの。

関東大震災100年となる今年は、8月20日から9月10日まで、シンボジウムやフォーラムをは

## 二つの震災つなぐ竹灯り

じめとした幅広い内容で、大規模災害への備えの大切さを発信した。

イベントの運営には、震災後、大船渡市末崎町の碁石地区を拠点とした「碁石のまちづくり」に力を合わせている「碁石

海岸で囲碁まつり実行委員会」代表の木谷正道さん、神奈川県平塚市にら、実行委員会として関わった。

開会式で、慰霊堂前に並んだ「竹灯り」に火がともった。「たくさんの

て大小5,000個近くのぼんぼり型などに加工したものだ。

大正の関東と平成の東日本。二つの震災をつないだ竹灯りの一部が、12日に大船渡へと里帰りを果たし、囲碁のまちづくりの中で「囲碁神社」としての役割が生まれた末崎町中森の熊野神社に置かれた。10月に開かれる「碁石海岸で囲碁まつり」までの間、明かりがともる。

関東の100年と東日本の12年。歳月や距離を超えたさまざまなつながりを思い、ゆっくりと見つめたい。

（弘）



# 首都防災願う竹灯籠 地元に戻る

## 熊野神社で来月までライトアップ

大船渡

東京都内で8月に行われた防災イベント「首都防災ウィーク」で会場を照らした竹灯籠が12日、大船渡市末崎町の熊野神社に運ばれた。10月16日までライトアップし、周囲を彩る。

竹を切り出した碓石地区復興まちづくり協議会（大和田東江会長）のメンバーが設置。午後6時から点灯式を行い、約100本に明かりをともした。

大和田会長（82）は「被災地同士で絆を深め、互いの地域の安らぎになってくれたらと思います、竹を送った。地元に戻ってきた竹灯籠を眺め、楽しんでほしい」と期待した。

同神社は、10月14日に開幕する復興応援イベント「碓石海岸で囲碁まつり」の音楽祭会場にもなっており、灯籠を通して来場者に防災を呼びかける。点灯は午後6～10時。



022・220・91051

2013年（令和5年）9月14日 岩手日報

# 『ヒカルの碁』を寄贈

## 大船渡市の3施設に

囲碁普及団体indiGO



末崎小に囲碁マンガ『ヒカルの碁』全巻セットが寄贈された

囲碁普及団体「indiGO（インディゴ）」（山城宏理事長）は、大船渡市の小学校など3施設に、囲碁のマンガ『ヒカルの碁』全23巻を寄贈し、子どもたちが囲碁に触れるきっかけに

このうち、末崎小（大場江利子校長、児童138人）

なるようにと願いを込めた。寄贈は、同団体が行って「ヒカルの碁」プロジェクトの二環。子どもたちが囲碁に興味を持ってもらう活動の一つとして、主人公が囲碁を覚え、プロになるまでの姿を描いた同マンガ全巻を全国各地の小学校などに寄贈している。

今回は、大船渡市で囲碁イベントなどを開催している「碓石海岸で囲碁まつり実行委員会」（木谷正道代表）を通じて寄贈が実現し、末崎小と猪川小、市立図書館の3カ所に贈ることとした。

同市では東日本大震災後から、復興支援活動でつながった市内外の有志らが「囲碁のまちづくり」を掲げ、囲碁まつりを開催しているほか、平成30年の棋聖戦、令和元年の本因坊戦の会場に選ばれたなど、囲碁を通じて復興や地域振興が進められてきた。

今年は今月14（土）、15（日）の両日に「第8回碓石海岸で囲碁まつり」を開催することとしている。大和田会長は「手に届くところにあれば、子どもたちも親しみやすい。マンガをきっかけに囲碁に触れ、興味を持ってくれたらうれしい」と期待を込めた。

2023年10月4日 東海新報

# 振興に向けた手筋探る

第8回「碁石海岸で囲碁まつり」開幕

## あすまで多彩な催し展開

大船渡



第8回「碁石海岸で囲碁まつり」が開幕。初日は大船渡の振興をテーマにした記念フォーラムも

「碁石」の地名を生かした大船渡市の振興を目指すという、第8回「碁石海岸囲碁まつり」(同実行委など主催)は14日に開幕した。初日は盛町のリアスホ

ールで開会式や記念フォーラム、「囲碁神社」として発信する末崎町字中森の熊野神社(志田隆人宮司)での音楽イベントなどが行われた。関連行事は16日(月)

まで市内で繰り広げられ、地域の活性化に向けた手筋を探る。同まつりは、「昭和の名棋士」と称された木谷實九段(故人)を父に持つ木谷正道さん(75)＝神奈川県平塚市＝ら、東日本大震災の復興支援活動でつながった市内外の有志が、碁石の名を復興と振興に生かす「囲碁のまちづくり」の柱として平成26年に始め、回数を重ねてきた。開会式で、実行委代表の木谷さんは「9年前に初めて大船渡に来たことがきのうのよう。これからも皆さんと協力しながら、振興のためできる限りのことをしていきたい」とあいさつ。来賓の洲上清市長は「囲碁まつりが交流人口の架け橋となっていることを実感する。醍醐味を存分に味わってほしい」と歓迎した。

信田成仁(日本棋院七段)がくす玉を割って開幕を告げたあと、「大船渡の持続的振興をめざして」をテーマとした記念フォーラムを開催。同市出身で元宮城県知事の浅野史郎さんがオンラインでコーディネーターを務め、パネリストとして木谷さん、誰でも囲碁大会実行委員長柿島光晴さん、岡田結美子(日本棋院六段)、碁石地区復興まちづくり協議会長の和田東江さん、末崎町出身のシンガーソングライター・濱守栄子さんら、まつりに携わる人々が登壇した。大船渡の魅力をはじめ、過去のまつりや同市での棋聖戦と本因坊戦開催といった取り組みについて語り合いながら、今後の振興に向けた「次の一手」へのアイデアを語り合った。会場ではこのほか、シンガーソングライター・大石亜矢子さん、バイオリニストの白井崇陽さん、和太鼓の片岡亮太さんの全盲奏者3人などによるコンサートも繰り広げられた。熊野神社では、夕方から「鎮魂と希望の竹灯り音楽祭」や海鮮バーベキューが

## 第8回碁石海岸で囲碁まつり

記念フォーラム「大船渡の持続的振興をめざして」  
2023年(令和5年)10月14日(土)大船渡市リアスホール

- コーディネーター(オンライン) 浅野史郎(元宮城県知事)
- 出演者 柿島光晴((一社)日本視覚障害者囲碁協会代表理事)
- 岡田結美子(日本棋院六段)
- 金 昌治(日本棋院大船渡支部長)
- 大石亜矢子(シンガーソングライター、全盲)
- 白井崇陽(ヴァイオリニスト、全盲)
- 濱守栄子(シンガーソングライター、碁石地区出身)
- 古本 聡((株)土屋取締役、最高文化責任者)
- 鈴木達雄(シティコン海底山脈開発者)
- 和田東江(碁石地区復興まちづくり協議会会長)
- 木谷正道(碁石海岸で囲碁まつり実行委員長)

行われ、開会式に参加したアーティストや神社近くの鮮魚シタボも協力。音楽と食を通じて来場者がにぎやかに交流した。

15日は、大船渡町のおおふなぼーとが会場。▽誰でも囲碁大会(午前9時30分～午後4時)▽高橋よう子さんちりめん細工展と制作講習会(午前9時30分～同4時30分、講習会参加は締め切り)▽記念コンサート(正午～午後1時)――を小

問い合わせは、木谷さん(Tel 080・7991・4761)または和田さん(Tel 090・8250・3085)へ。

竹灯籠 舞台照らす 囲碁まつりで音楽祭



特設ステージでパフォーマンスを披露する山村優子さんと片岡亮太さん（右）

大船渡

「碁石海岸 慢の歌声や演奏を披露し  
で囲碁まつり」

り」（実行委主催）は16日までの3日間、大船渡市内各地で開かれた。音楽祭や囲碁入門講座などの多彩な催しを繰り広げた。

同市末崎町の熊野神社では14日夜に「鎮魂と希望の竹灯かり音楽祭」を開催。特設ステージは防災イベント・首都防災ウィーク（8月、東京）の会場を照らした竹灯籠に囲まれ、県内外のアーティスト13人が自

らした。音楽祭後はバーベキューや花火大会も行った。市内各地では記念コンサートなどが開かれた。



囲碁まつりPRも兼ねてとろろさんのイラストを展示 碁会所「本因坊」

同まつりは、「碁石」の地名を生かして大船渡市の復興と振興に寄与しようと、市内外の有志らが平成26年に始めた。8回目を迎える今回は、盛町のリアスホールや大船渡町のおおふなぼと、末崎町字中森の熊野神社などを会場に、さまざまなイベントを企画している。

この中でイラストを手掛けたとろろさんは、自らの中途失聴があっても打ち込めるとして囲碁の魅力に触れ、その楽しさを伝えるイラストをSNSで発表。これまでの囲碁まつりのチラシ制作にも参加してきた。

14日はリアスホールにも展示し、3カ所で計100枚を紹介。木谷実行委員長は、「よくここまで囲碁ファンの心理が分かるなあ后感嘆させられる。碁を知らない方にも優しく、とにかく楽しい。ぜひ眺めてほしい」と話している。

囲碁の魅力分かりやすく きのう開幕の「まつり」もPR

大船渡市内にイラスト展示

「碁石海岸で囲碁まつり」（同実行委など主催）は14日に大船渡市内で開幕する。16日（月）までの3日間、囲碁や音楽、食の多彩な催しを繰り広げる。実行委（木谷正道委員長）ではこのPRと囲碁の普及を目指し、盛町サン・リア内の碁会所「本因坊」と末崎町ふるさとセンターに、大阪府在住のイラストレーター・とろろさんが手掛けた「楽しい囲碁イラスト」を展示しており、鑑賞を呼びかけている。

# 大船渡まち碁の因

## 古里への感謝を込めて

## 持続的振興へ

# 納奉額神

### 機運醸成願い神額奉納

関係者 末崎町中森の熊野神社へ

大船渡市末崎町字中森の熊野神社（志田隆人宮司）に16日、碁石海岸で碁まつり実行委員会（木谷正道代表）の関係者によって、「碁神社」の神額が奉納され、碁石の名にちなんだ碁のまちづくりの機運醸成を願った。

10月16日(月)熊野神社(碁神社)にて石鍋博子さん(大船渡出身、副代表)が揮毫大塚利男さん(96歳)が地元材の寄せ木で制作

10年間の取り組みの締めくくりになりました！  
たくさんのご好意を、ありがとうございました。  
皆さま、お元気にお過ごしくございますよう。

2014年(令和6年)春 スタッフ一同



「碁神社」の神額奉納を喜ぶ関係者（電子新聞に別写真あり）

碁神社の神額は、同市大船渡町出身で、碁まつりに企画段階から携わって来た石鍋博子さん(67)と東京都Ⅱが揮毫し、同市盛町で大塚木工を営む大塚利夫さん(96)が制作したものである。

縦155センチ、横54センチ。「木材も地産地消を」(大塚さん)と、スギやヒノキ、アスナロ、ホオノキなど地元産の7種を寄せ木にして、それぞれの色合いを生かしながら仕立てた。

奉納は、14日から同日まで市内で開かれた第8回「碁石海岸で碁まつり」の締めくくりとして行われた。

この後、参列者が協力して神額を社殿の表に掲げた。石鍋さんは「碁のまち」として世界に知られるまちになってほしいという願いと、古里への感謝を込めた。碁石や大船渡が碁ファンへの聖地となることを夢見ている」と笑顔で話していた。

石鍋さんと大塚さんをはじめ、木谷実行委代表、信田成仁日本棋院七段、岡田結美子同六段、金昌治同大船渡支部長など、市内内外の碁まつり関係者ら約20人が参列し、志田宮司が神事を執り行った。

2023年(令和5年)10月17日 東海新報

# 大船渡と東京心の連携

令和5年10月14日(土)～16日(月) リアスホール／囲碁神社など

関東大震災100年・東日本大震災12年・第11回首都防災ウィーク記念

## 第8回 碁石海岸で囲碁まつり

9月12日 17:00 中森熊野神社



竹灯り音楽祭は2023年度日本郵便年賀寄付金配分事業です

### 鎮魂と希望の竹灯かり音楽祭

10月14日(土) 17:00-19:00 中森熊野神社 (無料)

19:00-21:00 鮮魚のバーベキュー (2000円、小中高半額) / 生オケ / 花火

東京からの主な出演者プロフィール

★大船渡の出演者を募集します！

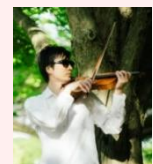
#### ■大石亜矢子 シンガーソングライター・ピアノ弾き語り (全盲)

沼津市出身 武蔵野音大音楽科卒業。ソロ、ピアノ弾き語り。CD「My Life」リリース。「決断、全盲の二人が家族を作る時」出版。2008「第5回ゴールドコンサート」グランプリ受賞。2009 同第6回ゴールドコンサートゲスト出演。2018 音楽生活20周年記念ベスト盤「My Best」をリリース。夫、大胡田誠(全盲弁護士)と共に「全盲夫婦によるトークアンドコンサート」を各地で開催。 <http://ayako-ohishi.net/>



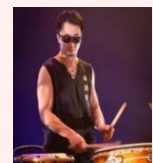
#### ■白井崇陽 ヴァイオリン (全盲)

1984年生まれ。筑波大付属盲学校音楽科を経て桐朋学園大学ヴァイオリン科卒業。2007年、映画「あなたを忘れない」で日本武道館プレミアムコンサート・ステージに立つ。2007年、08年に神戸ルミナリエのためのCDレコーディングに参加。2008年、初アルバム「大いなる刻」により、全国デビュー。陸上アスリートとしても活躍。大の囲碁ファン。 <https://www.youtube.com/watch?v=-KFGyvgvHc>



#### ■片岡亮太 和太鼓 (全盲)

1984年生まれ。11歳で和太鼓に出会い、お祭りやイベント出演を重ねる。2007年、上智大学文学部社会福祉学科首席卒業、プロ奏者として活動開始。和太鼓、ジャンベ、歌などを組み合わせた独自のパフォーマンスで活躍。体験に基づくトークと演奏を学校や企業に向けて多数実施。2011年に渡米し、一年間ニューヨークで暮らし、研鑽を積む。 <https://x.gd/Kzerb> 「大地」。パートナーの山村氏との共演



#### ■山村優子 ジャズ・ホルン奏者／作曲家

大阪音楽大学短期大学部音楽専攻科卒業。バークリー音楽大学入学を機に単身渡米。同大卒業後はニューヨークを拠点に活動する。2014年より公式ハンスホイヤー・アーティスト。2014年アメリカン・ソングライティングアワード・ジャズ部門最優秀賞、2012年ジョン・レノン・ソングライティングコンテスト・ジャズ部門最優秀賞等、国際的な作曲コンテストで受賞。片岡氏と共に、三年連続首都防災ウィーク出演。



#### ■竹DS (deaf singer) 創作ソロ手話唄 (聴覚障がい)

2歳の時に高熱で聴覚障がい、今は完全に失聴。23歳のときに手話を知り、言語としての楽しさを初めて味わう。2000年、会社勤めの傍ら様々なアーティストと音楽活動開始。2007年、木谷正道「心の唄バンド」初代メンバー。碁石海岸で囲碁まつりには第一回から参加。無音の中、研ぎ澄まされた手話唄で人とのコミュニケーションを求める。 <https://x.gd/spqxn> 「ふるさとは今も変わらず」2019年リアスホール



#### ■Mikumi ダンス/手話唄ダンス(ダウン症)

2004年9月1日「関東大震災・防災の日」生まれの18歳。母：香織の胎内で循環不全に陥り、母子共に命の危機に瀕したが、スーパーDr.の処置により復活！胎児の時点で、21トリソミーのダウン症であることが判明。天性の明るさと、身体全体からあふれる喜びと希望のダンスを東京と大船渡で披露する。 <https://youtu.be/8FWHGT04mxg> :2023年【卒業記念】～旅立ちの日に



# 大船渡を愛するすべての皆さま 地元の出演・出場者、スタッフ大募集！

★学童クラブで囲碁を学んだ君たち ★「ちびっ子先生」とデイセンターの皆さま  
 ★老若男女の囲碁ファンの皆さま ★これから囲碁を覚えたい方々 ★地元音楽バンドとファンの皆さま ★近隣市町村の皆さま ★大船渡の振興を願うすべての皆さま  
**「第8回囲碁まつり」への出演者、出場者、スタッフとして、ご協力ください**  
 ごいっしょに、持続的振興を実現しましょう。皆さまとの再会を楽しみに。

みらくるTV  
 (双方向オンライン  
 TV、木谷正道代表)  
 大船渡支局スタッフ  
 を募集します。



2017年8月 学童クラブ



2018年3月 デイセンター



2017年5月 JR 直通囲碁列車

## ◎10月14日(土) ★印はお申し込みが必要です

09:00-11:00 ★「子ども囲碁入門講座(碁石地区コミュニティセンター)」 信田成仁七段、青柳泰平ほか  
 09:00-11:00 ★「音楽神社/音響・映像・みらくるTV講座(熊野神社)」 池野一茂((株)エース・ワン代表取締役)、木谷正道

13:30-16:00 「開会式・記念フォーラム・記念コンサート」(リアスホール大ホール)

■開会式(ご来賓予定):市長、市議会議員、市議会議員、商工会議所会頭、観光物産協会会長ほかの皆様

■記念フォーラム:「持続的振興の拠点と担い手をつくろう」

7回の囲碁祭り 碁石神社 碁石の日(5/14) 盲学校囲碁大会 タイトル戦 誰でも囲碁大会 100本の竹切り出し 子どもや障がい者が竹灯り制作 関東大震災100年・第11回首都防災ウィーク 竹灯り里帰り 600年以上の神秘の神社 海が見える 騒音問題が出ない 音響/ピアノ/ステージ常設 竹灯りイルミネーション「鮮魚のシタボ」 夢のライブスポット/通年集客施設/みらくるTV 大船渡支局 誰も取り残さない/取り残されない大船渡 魚を増やそう!

◆コーディネーター: 浅野史郎(元宮城県知事、大船渡生まれ! オンライン出演)

◆パネリスト: 柿島光晴(誰でも囲碁大会実行委員長、全盲) 岡田結美子(日本棋院六段) 大石亜矢子(シンガーソングライター、全盲) 白井崇陽(ヴァイオリニスト、全盲) 濱守栄子(シンガーソングライター) 古本聡((株)土屋取締役・最高文化責任者) 鈴木達雄(シティコン海底山脈) 大和田東江(碁石地区復興まちづくり協議会会長) 木谷正道(碁石海岸で囲碁まつり実行委員長)ほか

■記念コンサート&大合唱「ふるさとは今も変わらず」 ★ステージ出演者募集(竹のパーカッションと合唱)

◎10月14日(土)17:00-19:00「鎮魂と希望の竹灯り音楽祭」(中森熊野神社、無料)

「碁石神社・音楽神社」を通年の賑わい施設にしよう! ★地元出演者、ボランティア・スタッフを募集します。

★19:00-21:00「みんなで鮮魚のバーベキュー!」(鮮魚のシタボ、2000円)・生オケ大会・花火大会  
 大船渡も東京も、音楽家もファンも、障がいがあってもなくても、老若男女みんなが楽しく交流します。

◎10月15日(日)09:30-16:00「第2回誰でも囲碁大会 in 大船渡」(おおふなぼーと)

誰でも囲碁入門講座(手話通訳、視覚障がい者補助) プロ棋士無料指導碁 交流対局 ★出場者・スタッフ募集

★09:30-16:30 ちりめん細工展示と制作講習会(高橋容子、一関在住、材料費500円)

12:00-14:00 記念コンサート(大石、白井、片岡、濱守、心の唄バンド)

◎10月15日(日)14:30-15:30「魚を増やそう~人工海底山脈の可能性」(みらくるTV特番、おおふなぼーと)

★印はお申し込みが必要です

●濱守栄子(碁石地区出身)&松本玄太(陸前高田のゴスペルミュージシャン)

Love Singers(気仙沼のピアノと唄、ギター)、竹灯り音楽祭出演決定!

●とろろさんの楽しい囲碁イラスト展始まる!(末崎地区公民館、碁席「本因坊」(サン・リア2F)碁を知らなくても嬉しくなる、素晴らしいイラスト

●「ヒカルの碁」コミック贈呈:indiGO山城宏九段(日本棋院前副理事長)

末崎小学校、猪川小学校、リアスホール市民図書館へ

●みらくるTV大船渡支局 月一で大船渡の情報を発信しながら、映像・音響・

情報発信技術を学んでいただく。来年の企画はぜひ一緒につくりましょう。

■共同主催:碁石海岸で囲碁まつり実行委員会 NPO法人東京いのちのポータル...  
 誰でも囲碁大会実行委員会 碁石地区復興まちづくり協議会 日本棋院大船渡支部

■後援:大船渡市 大船渡市教育委員会 大船渡市商工会議所 大船渡市観光物産協会 大船渡市社会福祉協議会  
 (株)三陸鉄道 (株)キャッセン大船渡 首都圏さんりく大船渡人会 ほか

【連絡先】大和田(090-8250-3085 oowada.toko@massaki.jp) 木谷(080-7991-4761 kitanimasa4@gmail.com)



濱守栄子出演

### 【編集後記】

今日、冊子を入稿し、「第11回首都防災ウィーク」が終わります。  
大震災100年、首都防災ウィーク10年の節目を象徴するかのような、地上も地下も文字通り激動した一年でした。

2013年、「関東大震災90年」の節目に、有志により当会が設立されました。  
以来、研究者、NPO、技術者、企業人、公務員、囲碁棋士、囲碁ファン、音楽家、画家、イラストレーター、報道関係者、学生、生徒・・・老若男女、障がいや難病があってもなくても、それぞれが無我夢中に生きた10年でした。

活動分野や住む場所の違いを超えて、私たちは緩やかにつながっています。  
無数の嬉しい出会いがあり、悲しいお別れもありました。  
思いもかけなかった障がいに苦しむ方がいます。

私たちは今、どこにいて、どこに向かおうとしているのだろうか？  
自問自答しながら、次の10年に進みます。

この一年、若い世代とかつてないつながりができました。  
これほどうれしい出来事はありません。  
私たちは未来に希望を持つことができます。

ご縁の長短にかかわらず、たくさんの荷物を背負い一緒に歩いてくださった方々、無数のご助力、お世話をいただいたすべての皆さまに、心から感謝申し上げます。  
どうぞ、くれぐれも元気にお過ごしください。  
そしてまた、必ずお会いしましょう。

令和6年（2024年）3月23日

木谷正道（首都防災ウィーク実行委員会事務局長）  
原 香織（みらくるTV番組編成部長、広報部会長）

令和6年8月17日(土)～9月8日(日) 東京都慰霊堂ほか

# 第12回首都防災ウィーク【予告】

## 迫り来る首都直下、南海トラフ地震 破局を防ごう

元旦の能登半島を襲った震度7。千葉近辺では地震が多発している。首都直下地震、南海トラフ地震は、今、連続発生しても不思議はない。5年間、必死に取り組んできたシティコン海底山脈は大きく進展した。今、なすべきこと、今ならできるところに力を集中し、日本の破局を防ごう

### 主催 首都防災ウィーク実行委員会

代表:中林一樹(東京都立大学名誉教授)

- ◎共催(予定) (公財)東京都慰霊協会 (公社)全国市有物件災害共済会 NPO法人東京いのちのポータルサイト NPO法人暮らしと耐震協議会 災害復興まちづくり支援機構 UIFA JAPON (国際女性建築家会議日本支部) 碁石海岸で囲碁まつり実行委員会 (一社)日本視覚障害者囲碁協会 誰でも囲碁大会実行委員会 心をつなぐ囲碁連絡会 日本棋院平塚支部
- ◎後援(依頼予定) 内閣府政策統括官(防災担当) 消防庁 国土交通省 水産庁 環境省 東京都 東京消防庁 墨田区 墨田区教育委員会 墨田区観光協会 墨田区横網町会 全国市長会 日本棋院 日本技術士会 日本福祉囲碁協会 日本ファーストエイドソサエティ 首都圏さんりく大船渡人会 高次脳機能障がいと囲碁の会 東京高次脳機能障害協議会 東京難病団体連絡協議会 桜東京パイロットクラブ 土木学会 日本建築学会 日本建築防災協会 防災科学技術研究所 日本地震工学会 日本災害復興学会 日本造園学会 日本公園緑地協会 東京都公園協会 ランドスケープコンサルタンツ協会 東京都造園緑化業協会 都市防災美化協会

#### ◎主な日程

- 4月末 シティコン海底山脈調査WEB公開  
5月6日(月)～8日(水)第1回シティコン海底山脈調査(大船渡市、宮古市)  
8月17日(土)第12回首都防災ウィーク開会式(東京都慰霊堂)／みらくるTV 特番開始  
8月31日(土)第3回誰でも囲碁大会(同実行委員会主催)  
9月7日(土)鎮魂と希望の世界音楽祭(東京都慰霊堂)  
9月8日(日)防災フォーラム「シティコン海底山脈」ほか(東京都慰霊堂)





# 【関東大震災 100 年】 第11回 首都防災ウィーク記念資料集

令和5年7月3日(月)～10月16日(月) 全106日間の記録  
東京都慰霊堂・都立横網町公園／日本棋院／大船渡市  
みらくルTV(Zoom & YouTube)協力